

おまえざき 市議会だより

第54号

2018. 5.6月

平成30年8月発行

- ② 6月議会定例会
- ③ 本会議質疑・委員会質疑
- ④ 一般質問
- ⑧ 委員会報告



◀学び歩きマップ



丸尾記念館



下水神社



旧陸軍観測所

池新田の由来

池新田は、1605年（慶長10年）、大石宗兵衛、本間惣兵衛親子によって、当時、新野、朝比奈、門屋にまたがって広大な沼地を形成していた新野池を干拓して、立村した新興村落、「池新田」を起こしたことに始まっている。旧石高は1450石である。立村当時より横須賀藩に属し代々本間家が、大庄屋または庄屋として村の開発に当り、田畑の開墾、砂防工事等の指導に献身し、開村当時40～50戸の寒村が、100年を経過した宝暦年間には200余戸の村落にまで発展した。

特に、1866年（慶応2年）の海岸開発は大掛りな開墾事業であったと伝えられている。

※本号より表紙は市役所社会教育課で作成した市内8地区の「学び歩きマップ」を紹介していきます。

6月議会定例会

6月議会定例会を6月1日から6月28日までの28日間の会期で開会しました。

■ 6月議会定例会で審議した議案等

議案番号	件 名	概 要	審議結果
議案 第 40 号	御前崎市情報公開条例及び御前崎市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について	行政不服審査法改正により、不服申立てにおける「異議申立て」が廃止され、「審査請求」に一元化されたこと等に関し、当該2条例の関係条文を改正し、また、適用除外規定の新設及び審査会へ諮問する際の手続き規定を追加したもの	全員一致で 可決
議案 第 41 号	御前崎市牧之原市学校組合理約の一部を変更する規約について	平成 27 年 4 月 1 日の地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正により、教育委員会の組織が「教育委員 5 名」から「教育長及び 4 名」に改正。この法令が組合理約に直接適用され、改めて組合理約に定め明記する必要がないため、関係条文を削除するもの	全員一致で 可決
議案 第 42 号	工事請負契約の締結について ((仮称) 白羽出張所建築改修工事)	(仮称) 白羽出張所建築改修工事請負契約の締結 契約額 2 億 88 万円 契約の相手方は「株式会社増田建設」	全員一致で 可決 ※除斥あり
議案 第 43 号	静岡県市町総合事務組合理約の一部を変更する規約について	静岡県市町総合事務組合の構成団体である「川根地区広域施設組合」が、平成 30 年 3 月 31 日をもって解散したことに伴い、当該組合理約の変更が必要になったもの	全員一致で 可決
議案 第 44 号	平成 30 年度御前崎市一般会計 予算の補正 (第 1 号) について	浜岡中学校校舎改築事業に伴い、新校舎完成までの間、仮設校舎の設置が必要となったため、期間を平成 30 年度から平成 33 年度まで、限度額を 4 億 4,000 万円と定めた債務負担の追加を行うもの	全員一致で 可決
同意 第 2 号	御前崎市教育委員会委員の任命 につき議会の同意を求めること について	教育委員会教育委員に、 しもむらまさる 下村勝氏 (御前崎地区) を任命	全員一致で 同意
同意 第 3 号	御前崎市教育委員会委員の任命 につき議会の同意を求めること について	教育委員会教育委員に、 しまだめぐみ 島田恵美氏 (高松地区) を任命	全員一致で 同意
同意 第 4 号	御前崎市池新田財産区管理委員 の選任につき議会の同意を求め ることについて	財産区管理委員に、 まつしたとしゆき 松下敏行氏、 やまぐちゆういち 山口雄一氏、 くればやしまさはる 榎林政晴氏、 まつしたせいぞう 松下清三氏、 やましたたかひさ 山下隆久氏、 かみ や ひ 神谷日出男氏、 お すず き すみひこ 鈴木澄彦氏を選任	賛成多数で 同意
同意 第 5 号	御前崎市池新田西財産区管理委員 の選任につき議会の同意を求め ることについて	財産区管理委員に、 まつもととみ お 松本富雄氏、 おきてる お 沖輝夫氏、 あげ はりよしひこ 揚張旨彦氏、 すきやまみち お 杉山道男氏、 まつしたよしあき 松下芳昭氏、 おおいししょう じ 大石昇嗣氏、 おきのふ お 沖伸夫氏を選任	全員一致で 同意

※除斥：議案に利害関係のある議員は採決に加われません。

◆賛否が分かれた議案

議案番号	議員名(議席順)		河原崎恵士	渥美昌裕	櫻井勝	植田浩之	阿形昭	齋藤洋	松下久己	水野克尚	大澤博克	若杉泰彦	大澤満	増田雅伸	清水澄夫	杉浦謙二	阿南澄男
	案件・結果 (賛成=○ 反対=×)																
同意 第4号	御前崎市池新田財産区管理委員の選任につき議会の同意を求めることについて	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	※	○

※議長は採決には加わりません。

本 会 議 質 疑

阿形 昭

【議案第40号について】

問 議案説明で「当該法令と整合していない」ことが条例改正の理由ですが、法改正されて2年2ヶ月が経過しています。すぐに条例改正しなかった理由は

答 平成28年2月議会で、「行政不服審査法」改正に伴う関係条例の改正をしました。この条例についても、その際に改正すべきでしたが、改正に至っていません。そのため今回、上程させていただきました。

問 条例改正しなかった2年2ヶ月の間の情報公開請求の件数、不服申立ての件数は

答 28年度の情報公開請求は27件で、その内不服申立ては1件です。29年度の情報公開請求は25件で、不服申立てはありませんでした。

問 国の法令改正や新しい法令が制定された場合、どのような手続きや流れで条例改正をするのか

答 法改正の内容を精査し、市の例規システムで改正の対象例規や対象条項を検索し、改正例規の原案を担当課で作成します。その後、10人で構成されている市の法令審査委員会で審査をして原案を確定します。そして、議会へ上程します。

委 員 会 質 疑

総務経済委員会

【議案第42号について】

平成30年6月18日に委員会を開催しました。委員会での質疑は次のとおりです。

問 御前崎市消防署の(仮称)白羽出張所建築改修工事の請負契約の入札が延期された経緯は

答 新聞報道などで入札について疑念があり、入札が延期

になった経緯があります。担当課で関係業者と関係者との聞き取りをしましたが、問題はありませんでしたので、制限付き一般競争入札で電子入札を行いました。

問 入札に参加した業者は何社か

答 市内10社です。

問 改修面積は何㎡で、㎡単価は

答 改修面積は823㎡で、㎡単価は24万4千円です。

制限付き一般競争入札とは…
入札参加者を指名せず、一定の条件を満たす者が公告により自由に競争できる入札



御前崎市消防署の(仮称)白羽出張所

一般質問

7名が登壇 市政を問う

*この一般質問は6月13日に行われたものです。

一般質問

・少子化対策の現状と課題について



阿南澄男

問 若い世代にとって、「住みやすい、育てやすい」環境が整っているのか

答 27年度から出生数の増加や地域経済の活性化を図るため、新たな子育て支援事業として第2子以降の出産を対象とした「出産奨励金支給事業」を開始しました。それまで減少傾向にあった出生数は、28年度には、微増に好転したものの、29年度には減少に転じ厳しい状況です。

29年度には、子供を安心して産み育てることができるよう、就学前の子供を養育している世帯に対し、月額5千円を支給する「子育て応援手当支給事業」を開始しましたが、当事業による効果については、今後、検証・分析していきます。

問 これからまた2、3年かけて検証し、その結果がでて手を打ったのでは4、5年くらいは経ってしま

います。検証を待つ前に、何らかの方策をとっていく必要があるのでは

答 子育て支援は喫緊の問題と捉えています。福祉全体の問題として捉え、出生率が伸びる市町の事例を学びながら、全国的に視野を広げ、子育て支援の先進事例を学んでいきたいと考えています。



子育て教室の様子

一般質問

・エネルギー構造高度化・
・転換理解促進事業について
・地球温暖化対策の推進に関する
法律について



齋藤 洋

一般質問

・消防団について



植田浩之

問

本年度、国から採択された補助率100%の「エネルギー構造高度化・転換理解促進事業」の内容は

答

ソフト事業では、エネルギーギビジョンの推進に向けた事業化可能性調査2件が採択されました。また、ハード事業では、市立御前崎総合病院及び総合保健福祉センター、浜岡東小学校、御前崎小学校への太陽光発電パネルと蓄電池の設置が採択されました。

問

この活動を、市の施設や事業だけでなく、県内14市1町のように、市内全体の活動として領域拡大する意向はあるか

答

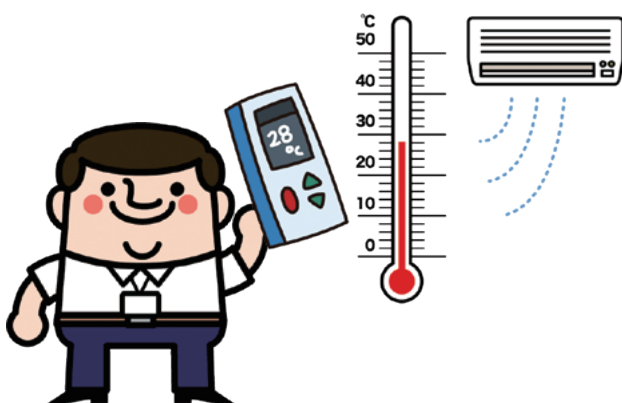
検討したいと思います。

問

市の施設や事業では、「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき、27年度を基準年として、平成42年には温室効果ガス排出量40%削減と県に報告しているが、その進捗状況は

答

市の施設や事業では、温室効果ガス排出量の削減目標を、国の目標値と整合させ、40%削減するという長期の努力目標を掲げるとともに、2021年度までに、5%削減するという短期の



問

以前から消防団の団員不足について一般質問で問われていたが、なかなかこれといった対策もなくこれまできた。今年度の各分団の構成人員を見ても3分団22名、4分団23名、5分団19名、7分団17名、10分団25名と定員27名に満たない分団が市内11分団の半数近い数となっている。今後もし子化及び社会情勢の変化により団員の確保には厳しい状態が続くと考えられ、根本的、かつ早急な対策が必要だが考えは

答

消防団の団員不足については以前から一般質問をいただき、これまで「消防団協力事業所」登録制度や「消防団協力事業所」認定制度などにより、団員と家族及び団員勤務先事業所が、メリツトを得ることのできる事業を推進し、団員不足解消へと努めてきました。

しかし、30年度には、旧浜岡地区の半数以上の分団が前年度に引き続き欠員となり、また旧御前崎地区においても、新たに1つの分

団に欠員が生じる状況となっています。

少子化が進行する中で社会環境の変化は著しく、若い世代の人口減少が進むことから、現状の消防団編成を維持することは困難であり、抜本的な組織検討の必要性に迫られています。

すでに、30年度当初より消防団本部・分団役員を中心に検討協議を重ねているところです。

今後も引き続き、大地震や水害など大規模災害への広域的対応を踏まえつつ、消防団組織だけの問題としてではなく、町内会地域住民にも共通課題として捉えていただき、今後の消防団のあり方及び編成についてなど、さまざまな角度から見直し、研究を重ね、消防団運営及び地域防災力に支障をきたすことのないよう取り組んでいきます。

一般質問

・ヘルプマークについて



櫻井 勝

問

県は「静岡県障害を理由とする差別の解消の推進に関する条例」に基づき、周囲の方々が自ら進んで援助や気配りを行い、障がいのある方の不便さを取り除く「合理的な配慮の提供」の徹底を図る取り組みとして、援助が必要な方への思いやりの行動を促す「ヘルプマーク」を導入したが、市の取り組み状況は

答

ヘルプマークは、平成24年10月に東京都で作成・配布が始まり、希望者に対して趣旨を理解していただいた上で、障害者手帳の有無に係わらず無償で配布するもので、現在では全国に広がっています。静岡県では平成30年2月から配布を開始し、市では平成30年5月時点で、17名に配布しました。使用方法は、ストラップが付いていますので、カバンなどに付けていただるか、片面に付属のシールで貼っていただき、周りの人の目に付くような形で身

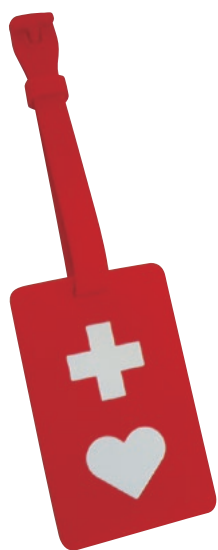
に付けていただきます。市としては、このヘルプマークの趣旨を十分周知すると共に、必要な方に行き渡るよう、今後さらに普及啓発に努めていきます。市民の皆様にも、このヘルプマークを身に付けた方を見かけたら、ぜひ「思いやりのある行動」をお願いしたいと思います。

問

配布場所、申請方法及び市民への周知方法

答

配布場所は、今のところ市役所福祉課窓口のみです。申請方法は、申請用紙などではなく、福祉課職員の聞き取りにより無料で配布しています。今後、社会福祉施設や福祉団体の家族会などへ周知していきたいと考えています。



ヘルプマーク

一般質問

・交流人口の増加策について



水野克尚

問

日帰りの観光客は、県内の居住者で子育て後の夫婦が多いと言われています。この客層を狙うプランが大切だと考えるが、どのように観光交流人口を増加させるのか

答

観光基本計画に基づき、きめ細かい情報発信をしています。また、御前埼灯台周辺や浜岡砂丘再生などの整備を行い、観光交流人口の増加を図っていきます。

問

せっかく御前崎市へ来てもらうのですから観光のルートづくりが必要です。まずは、道の駅からスタートし浜岡砂丘・桜ヶ池・浜岡原子力館・あらさわふる里公園など市内観光地を巡って御前崎地区へ。そのために道の駅へ観光協会のサテライトを配置し、市内観光の情報発信をする。土日や祝日には、職員を配置し積極的に名所をPRすることにより効果的に誘導できると考えるがどう思うか

答

道の駅・御前崎双方向の点でなく線で結ぶ観光ルートが必要だと思います。サテライトなど、観光客の増加を図る手立てを考えていきます。

問

あらさわふる里公園も有力な観光資源であり、定期的にくたさんのお客さんが訪れています。今「アジサイが満開で見ごろ」と新聞報道されました。しかし、目当ての花が時期によつてはない時もあり残念な気がします。観光スポットとして花を主とした「あらさわフラワーパーク」として整備すべきと考えるがどうか

答

あらさわふる里公園はいつでも、地元の方々が整備してくれて素晴らしい公園だと思います。四季を通じて花の公園として必要であろうと思うのでどのようなか研究し提案をしたいと思っています。



あらさわふる里公園のアジサイ

一般質問

- ・財産区のあり方について
- ・公文書管理条例制定について
- ・公共施設の愛称について



阿形 昭

で、条例化の考えはありません。

問

市内の各財産区は管理会方式です。住民生活に直結する課題については、各地区で審議したり説明したりする必要があるのではないかと。住民に開かれた財産区運営のために管理会ではなく議会にできないか

答

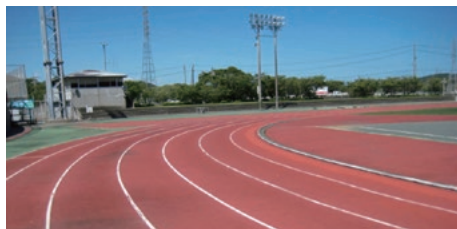
財産区が議会の場合は、区域内の住民の選挙によって選出された議員が予算や決算を議決します。管理会の場合は、市議会が議決機関となります。どちらの制度も区域住民の代表として、財産区の運営に住民の意思を反映できるようにしていると考えています。現時点では、財産区議会の設置は考えていません。

問

御前崎市立図書館の愛称「アスパル」は、広く市民に親しまれています。浜岡総合グラウンドにも、東京オリンピックまでの期間限定で「飯塚翔太グラウンド」の愛称を付けて応援できないか。飯塚選手を目標に、陸上競技やスポーツに取り組む子供が増えると思うが考えは

答

期間限定でも個人の名前を付けることはあまり適さないと考えます。飯塚選手を応援したい気持ちは同じです。飯塚選手への応援方法には、応援メッセージや懸垂幕、壮行会など他の方法もあるため検討させていただきます。



浜岡総合グラウンド

一般質問

- ・大栄環境(株)エネルギープラザ誘致問題について
- ・津波避難計画、避難タワー設置問題について



清水澄夫

問

池新田財産区が誘致を進めている産業廃棄物焼却施設は、いろいろな問題が想定されるにもかかわらず、地区内の役員だけで進められ、他の住民はマスコミ報道により誘致問題を知った。本来はこのような施設の誘致は住民の十分な理解を得た上で決定するべきものだ。振り出しに戻す考えはないか。また、この問題は環境という重要な問題のため、池新田地区だけではなく、市全体の問題として議論すべきことだ。今、行政としてやるべきことは何か

答

民間の企業進出であり、市が積極的に誘致したものではありません。よって、市の進め方に問題があるとか、振り出しに戻すといった認識はありません。市は、事業者が周辺地域の環境に影響を及ぼすことのないよう、適切な調査、予測、評価をすべき旨を記した意見書を県知事へ提出したところです。今、行政がすべきことは、産業廃棄物に関する許可権限をもつ県と連携し、関係法

問

令を順守するよう事業者を指導することと思います。

答

雑誌や新聞で津波避難計画の想定が甘さが指摘されている。東日本大震災では、石巻市にある小学校が海岸から4km離れていたため、津波は来ないと想定され避難訓練も行わなかった。しかし想定が甘さが原因で、数人を除いて全員が犠牲という痛ましい結果となった。危険な箇所には、避難タワーなどの建設を求める要請が出されているが考えは

津波被害の危険度が高い箇所から順次整備を進めています。佐倉地区は、地震発生から20分後に津波の第一波が襲来する予測であり、高低差があることから、徒歩などによる津波浸水区域外への避難が可能な区域となっています。避難ルートや要配慮者への支援策など避難訓練を通じて検証し、災害に備えていくことが重要だと考えています。

委 員 会 報 告

一般会計予算決算審査 特別委員会

平成30年6月19日に委員会を開催し、企業優遇制度、ケーブルテレビ事業、浜岡中学校仮設校舎の3事項について協議し意見書を執行部に提出しました。

1 企業優遇制度について

産業の振興や就業の場の確保を図るために、対象業種の拡大や企業立地奨励金の拡大、及び建物や設備投資資金借入れに伴う利子補給を拡大する旨の説明がありました。「企業優遇制度が改正されたが、時代に即した企業誘致に努めるよう強く求める」意見書を提出しました。

2 ケーブルテレビ事業について

設備老朽化により光ケーブルに更新することや、ここ数年の経営状況、加入率の推移、これからのサービス向上策について説明があ

りました。高齢者や転入者への加入促進策、及び経営努力や姿勢・手法に対して質問があり「公設民営事業であり多額の市費が投入されているのでより一層の精査を強く求める」意見書を提出しました。



御前崎ケーブルテレビ まおまお

3 浜岡中学校の仮設校舎について

グラウンドへ建設する仮設校舎の使用時期は、平成31年4月から平成33年4月までの2年間のリース（借上げ）を考えていると説明がありました。

原子力対策 特別委員会

平成30年6月20日に委員会を開催し、昨年議会より要請した

3項目に対する取り組み状況について、中部電力(株)より報告を受けました。

1 トラブルなどを踏まえた取り組みについて

ヒューマンエラー防止のため、個人の力量向上を目的として、過去事例などの活用やトラブルの疑似体験を実施しています。また、組織としては、意思疎通のミス防止対策やCAP会合の改善をするなど、技術力の維持・向上に向けた取り組みについて報告を受けました。

CAP会合とは：

発電所内幹部、社員および協力会社社員（誰でも参加可能）が不適合事象の確認と再発防止を議論する会合で毎朝開催

2 1、2号機の廃止措置の状況について

現在は、廃止措置の第2段階の3年目で、主にタービン建屋内の機器の解体工事を進めており、全体の約8%が解体を終了していると報告を受け、解体の進捗が遅いのではという意見が出されました。

3 広報活動の取り組みについて

原子力の必要性を理解していただくため、訪問対話活動や発電所の見学会を積極的に実施しています。また、女性の皆様を対象とした意見交換会や小中学生を対象としたエネルギー教育にも力を入れていると報告を受けました。



発電所見学会（中部電力(株)より提供）



意見交換会（中部電力(株)より提供）

総合開発計画策定 特別委員会

平成30年6月20日に委員会を開催し、第2次御前崎市総合計画（実施計画）、火葬場整備事業、学校給食センターについて議論し意見を執行部に提出しました。

1 第2次御前崎市総合計画（実施計画）について

30年度から32年度の4つの重点事業（火葬場等整備計画及び建設事業、浜岡保育園民営化事業、浜岡中学校改築事業、新給食センター建設事業）の計画書が提出され、健全な行財政運営を目指すという説明がありました。

2 火葬場整備事業について

30年度に、建設候補地検討委員会の提言をもとに、市が責任をもって建設候補地を選定する。このためには、年内を目途に検討委員会から検討結果報告書を市長宛てに提出後、庁内選定会議を経て、平成31年3月までに候補地を1ヶ所に絞ることとする説明を受けました。

スケジュールが過密で実行可能

かという意見や議会との同一歩調をとるべきで報告が遅延しないことなど多くの意見が出されました。この施設は忌避（嫌って避けること）される市民感情があることから、執行部はこの現状を十分認識の上、戦略的な取り組みを行うことを強く求めました。

3 学校給食センターについて

給食センター統合新設スケジュールが示されました。平成31年2月から調理機器の選定と建築の基本・実施設計に係る計画を行い、31年度末に工事を開始し、平成33年9月より供用を開始する計画が示されました。統合により大きな施設となることから、十分な環境対策（CO₂削減）を取るよう意見書を提出しました。



給食センターの調理場

新しい委員の紹介



議会広報 特別委員会から

広報委員が新メンバーになりました

本年4月からの議会構成変更に伴う臨時議会において、広報委員に選任されました。市民の皆様に関わられた議会情報を発信してまいりますのでどうぞよろしく願います。

後列 委員 前列 委員長

阿形 昭

委員

大澤 博克

委員

河原崎 恵士

松下 久己
副委員長

櫻井 勝

2019年以降の 年号表記について

新年号が決まるまでは「平成」と表記させていただきます。

ご意見いただきました

議会だよりの文字が全体的に小さく、読みにくく、色使いもわかりにくいとのことご意見をいただきました。

貴重なご意見ありがとうございました。文字の大小につきましては議会だよりのページ数、全体的なレイアウトなどを考え、精査させていただきました。今後も、見やすい、読みやすい工夫を図ってまいります。

10